

▶▶ ユニセフ映画上映会を開催します

- 題 名** 「世界のはしっこ、ちいさな教室」
1億2100万人。これは就学費用がない、近くに学校がない、学校に先生がいないなど、さまざまな理由から学ぶことのできない子どもたちの数です。この瞬間も世界のすみっこで、子どもたちのたくさんの夢が育っていることを知り、世界の教育について一緒に考えてみませんか
- 日 時** 9月27日(土) 10:00~12:00
- 会 場** せんだいメディアテーク 7階 スタジオシアター
(宮城県仙台市青葉区春日町2-1)
- 入場料** 無料
- 参 加** どなたでも参加できます。ただし、事前申し込みが必要です。
- 定 員** 120人
- 申込方法** ハガキ・FAX・二次元コードのいずれかで宮城県ユニセフ協会までお申し込みください。
- 締 切** 9月8日(月)



映画「世界のはしっこ 小さな教室」
© Winds - France 2 Cinéma - Daisy G. Nichols
Productions LLC - Chapka - Vendôme Production



ユニセフ募金報告

2024年1月~12月:宮城県ユニセフ協会預り

2024年に宮城県ユニセフ協会へ寄せられた募金は、**8,917,402**円でした。

<一般募金>

仙台市立中田小学校、東松島市立赤井小学校、
富谷市立成田東小学校、美里町立北浦小学校、
加美町立中新田小学校、仙台市立若林小学校、
聖ドミニコ学院小学校、塩竈市立第一中学校、
南光紫陽幼稚園、南光第二幼稚園
(株)河北新報社、みやぎ生活協同組合、
気仙沼市婦人会連絡協議会、隼電気(株)、
日本生活協同組合連合会 北海道・東北地連事務局、
マツダ企画



南光紫陽幼稚園のみなさん



南光第二幼稚園のみなさん

他にも、多くの個人のみなさまから温かいご支援をいただきました。ありがとうございました。

宮城県ユニセフ協会

〒981-3194 仙台市泉区八乙女4-2-2
宮城県ユニセフ協会 みやぎ生協文化会館Wiズ内
Tel 022-218-5358 Fax 022-218-5945
E-mail:sn.municef_miyagi@todock.coop
URL https://www.unicef-miyagi.gr.jp

月~金 9:30~16:00
土・日・祝日は休み



郵便局(ゆうちょ銀行)ユニセフ募金口座のご案内

振替口座: 00190-5-31000
加入者名: 公益財団法人日本ユニセフ協会
通信欄に「K 1-040 宮城県ユニセフ協会」と記入
※窓口からの送金は手数料がかかります

UNICEF NEWS in みやぎ



unicef
for every child

2025.7 Vol.97

日本ユニセフ協会は、 今年創立70周年を迎えます



日本の皆さまからの想いを、世界の子どもたちへ届け続けた70年は、世界の子どもたちのことを日本へ伝え続けた70年でもありました。

戦後日本へのユニセフ支援と、その恩返しに全国各地の小中学校で「世界中の子どもたちのために」とユニセフ協力募金のはじまりました。日本の子どもたちがはじめた活動は、70年を経て、今日も世界中で厳しい状況に置かれている子どもたちの命と健康を支えています。(日本ユニセフ協会ホームページより)

宮城県ユニセフ協会は、今年設立30周年を迎えます

1979年当時、発展途上国の子どもたちの仕事である「水くみ」が一番の重労働で、子どもたちは遊んだり、学校に行く時間でもありませんでした。そんな子どもたちに安全な水を飲めるよう井戸を掘る「バケツ1杯の水」を送る募金活動を開始しました。1983年、みやぎ生協内にユニセフ募金宮城事務局が開設され、生協関係者だけでなく、全県各地から募金寄せられるようになり、1995年に(財)日本ユニセフ協会宮城県支部が設立されました。2011年4月1日、「宮城県ユニセフ協会」へ名称を変更し、公益財団法人 日本ユニセフ協会と協力協定を結ぶ宮城県内唯一の団体として、ユニセフの広報・啓発・募金・学習支援などの活動をすすめています。(日本生協連ホームページ、宮城県ユニセフ協会ホームページより)



宮城県ユニセフ協会 ボランティア「イトカの会」

1947年、ユニセフの支援を受けたチェコスロバキア(当時)の女の子イトカちゃんがガラスのかけらに描いた絵「平和な国の幸せ」をグリーティングカードに仕立てたことをきっかけに、ユニセフは、カードの販売を世界展開するようになりました。そんなイトカちゃんの平和への願いを忘れないようにと、ボランティアの会を「イトカの会」としました。

ユニセフの子どもたちのための活動は、みなさまのご寄付に支えられております。自然災害・紛争・飢餓など、危機的状況にある地域には長期的な支援が必要です。どうぞ引き続き、子どもたちと家族に心をお寄せいただけますよう、お願い申し上げます。



©UNICEF_UNI99430

緊急募金にご協力をお願いします。 ゆうちょ銀行

振替口座: 00190-5-31000 (窓口の場合手数料免除) 口座名義: 公益財団法人日本ユニセフ協会
通信欄に「ミャンマー」「ガザ」「ウクライナ」「アフリカ」など明記してください。
明記がない場合は一般募金になります。
※振込用紙を希望される方は宮城県ユニセフ協会にご連絡ください。

2024年宮城県ユニセフ協会の活動

「2024ユニセフのつどい in みやぎ」を開催しました。

- 日時：11月22日（金）
- 会場：エル・パーク仙台6Fギャラリーホール
- 参加：96人（会場67人、サテライト2カ所、個人視聴）
- 内容：宮城県ユニセフ協会専務理事河野雪子さんの東ティモールスタディツアーの報告、森永製菓株式会社コーポレートコミュニケーション部部长岡本奈津子さんの「カカオの国の子どもたちへの支援」の講演をいただきました。
多くの方に世界の子どもたちの現状をお伝えすることができました。



河野雪子専務理事の報告

感想

日本が東ティモールに母子手帳を普及させたことは素晴らしいです。

母乳育児もすすめられ、子どもとお母さんの栄養が守られているのがわかりました。

児童労働やカカオ農家の厳しい現状がわかりました。

ユニセフ映画上映会「世界の果ての通学路」を開催しました。

- 日時：6月29日（土）10:00～11:20
- 会場：せんだいメディアテーク7F スタジオシアター
- 参加人数：93人

世界には、学校に行くために想像を絶する道のりを毎日通っている子どもたちがいます。日本とは教育環境が違う国の子どもたちが「学校に通いたい」と強い気持ちを持つのはなぜなのかを知り、世界の教育について考える機会として開催しました。



感想

環境が違う子どもたちが夢に向かって頑張る姿に感動しました。

大変な苦勞をして通学していることを知りました。

子どもを見守る親の気持ちが痛いほど分かります。

子どもたちには、自分の夢を叶えてほしいと思いました。

2024年その他の活動

◆夏休みユニセフ教室 ～外国コイン仕分けボランティア体験～

日時：7月27日（土）10:00～12:00
会場：みやぎ生協文化会館ウィズ 参加：4組10人
仕分けた外国コインの額：57,537円
バザー募金額：6,591円



◆宮城県との共催で 「子どもの権利に関するパネル展」 を開催しました。

5月27日～5月31日
ウクライナ危機から1年
～紛争下の子どもを支えるユニセフの緊急支援～

◆みやぎ生協文化会館ウィズにて ユニセフパネル展を開催しました。

4～6月『子どもの権利条約』
10～12月『えがお・えがお』

◆ユニセフ学習会、出前授業など

- 5月29日 みやぎ生協 榴岡コープクラブ（22人）
- 7月 9日 仙台育英学園秀光中学校
2年生来訪（5人）
- 12月 2日 聖ドミニコ学院小学校
1年生～3年生（115人）
4年生～6年生（110人）
- 12月 7日 向山こども園 全園児



聖ドミニコ学院小学校

◆ユニセフブックカフェを開催しました。

宮城県ユニセフ協会が所有している平和に関する書籍や絵本を見ていただけるカフェを開催しました。
10月16日10:00～13:00
11月27日10:00～13:00
みやぎ生協文化会館ウィズ

2025年宮城県ユニセフ協会の活動

「春休みユニセフ教室&外国コイン仕分けボランティア体験会」を開催しました。

- 日時：3月15日（土）13:00～15:00 仕分けた外国コインの額：22,126円
- 会場：みやぎ生協文化会館ウィズ バザー募金額：11,165円
- 参加人数：3組11人

感想

たくさんの国のお金を見ることができ、とても貴重な体験ができました。ユニセフの活動も、あらためて知ることができ、子どもたちも学ぶことができて良かったです。

時間が足りないほど、コイン仕分けが楽しかった。子どもにとっても良い経験になりました。また参加したいと思います。

今日の活動を通じて、少しでも多くの子どもたちの命を救うことに繋がるといいなと思います。今、私が健康に生活でき、学校に行くことができることに感謝し、これからも自分の命、友達の命を大切にしたいです。



宮城県との共催で「子どもの権利に関するパネル展」を開催しました。

- 会場：宮城県庁2階ロビー
- 期間：5月26日（月）～5月30日（金）
- 展示パネル

- ①「潮とともに生きる～アグネス大使とみたキリバス、気候変動の現状～」
5月末～6月初旬にかけ、ユニセフ親善大使のアグネス・チャンさんがキリバスを訪れました。海面上昇や間伐、高潮など、気候変動の影響によるさまざまな問題に直面しているキリバスとその子どもたちの現状を伝えました。
- ②「アフリカの子どもたちの物語」
多くの国で現在も紛争が続ぎ、厳しい状況にあるアフリカ。その影響を一番受けるのが、人口の半分以上を占める子どもたちです。教育・貧困・栄養・保健などそれぞれの分野で支援を受けた子どもたちの生活がどのように変わったのか、物語形式で伝えました。



これからの活動

夏休みユニセフ教室&外国コイン仕分けボランティア体験会

- 日時：8月2日（土）13:00～15:00
 - 会場：みやぎ生協文化会館ウィズ
 - 募集：20人程度
- 詳しくは、宮城県ユニセフ協会HPをご覧ください

ユニセフ写真展

- 6月～7月『水がなくなる』、10～12月『ユニセフってなあに?』
- みやぎ生協文化会館ウィズ

ユニセフブックカフェ

- 10月15日（水）10:00～13:00（5月28日（水）は終了しました）
 - みやぎ生協文化会館ウィズ
- パネルの展示、DVDの視聴、支援物資やネパールの水がめ、蚊帳、地雷の展示もあります。

ハンド・イン・ハンド（街頭募金活動）

- 日時：12月13日（土）11:00～12:00
- 場所：仙台駅西口 ペDESTリアンデッキ（予定）
- 参加：ガールスカウトのみなさん、ボランティアのみなさん

ユニセフ学習会・出前授業

※学習会・出前授業を希望する方は事務局まで